

■いよいよ運動会



上のスローガンのもと、「①こえを出し切る、②すばやく静かに集合、③めを見て話を聴く」の「コスメ」を意識しながら、運動会の練習に取り組んでいる府中っ子です。

さて、各クラスの運動会のめあても次のように決まりました。

- ・つくし：ちからいっぱい たのしく ダンス!げんきに はしる!
- ・わかあゆ：うんどう会 こすめで 全力出しきろう!!
- ・1年&あおば：ほんきをだして、一ばんの力をだして がんばります!
- ・2 年：赤白かんけいなく つまずいても こけても さいごまで やりきる
- ・3 年：運動会を全力でがんばる
 - ・せいつを一かいで ・集合を早く ・さいごまで全力で
- ・4 年：あきらめず 全力でつき進む 4年生
- ・5 年：練習も本番も、こすめを守ってがんばろう!!
 - ◎えをだしきる。⑨ばやくしずかに集合。⑩めを見て話を聞く。
- ・6 年：運動会練習で、声を出し切って、がんばる!!

27日(土)の運動会では、このめあてを達成すべく、府中っ子の一人一人**誰もが**、一生懸命に**全力**で顔晴る(頑張る)姿をグラウンドいっぱいに見ることができそうです。

私たち教職員も**誰もが**、そんな府中っ子を**全力**で応援していきます。

保護者の皆さん、地域の皆さんも、輝く府中っ子の演技に、**誰もが 全力**で熱い声援をお願いします。

「**誰もが 全力**」がグラウンドいっぱいにこだまする運動会を一緒に創っていきましょう!

(校長 山本 考一)

裏面に続く

●○● 全国学力・学習状況調査の結果からわかること ●○●

4月に実施した全国学力・学習状況調査（6年生、国語、算数、理科）の結果が公表されました。本校の正答率は、いずれの教科も全国平均と比較すると努力が必要という結果でした。課題の改善に向け、以下のように取り組んでいきます。※▲：具体的な課題の例、⇒：課題に対する改善策の例

【国 語】

▲目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見つけることに課題が見られました。

⇒文章を読む目的を明確にして、文章だけではなく図表等の複数の情報の中から必要な情報を取捨選択する取組を促進していきます。

【算 数】

▲数直線上の分数を捉えることや、百分率を倍を使って捉え直し表現する（10%増→1.1 倍）ことに課題が見られました。

⇒問いから実際の問題場面をイメージする、習得した知識を活用して数量の関係を捉えさせる取組を促進していきます。

【理 科】

▲電気が通る回路を実際の生活場面で作ることに課題が見られました。

⇒問題解決や科学的な探究のプロセスの中で、習得した知識を活用する取組を促進していきます。

【児童質問紙】

▲「自分にはよいところがある」などの自尊感情・自己肯定感に課題が見られます。

⇒授業と学校行事等において、引き続き「自分事・自分たち事」とする場（子どもたち自らが考え活動する場）を設定し、その取組を教職員だけではなく子どもたち同士で認めていくように努めます。

⇒非認知能力（やり抜く力・自制心・協働性）の向上を意識した授業づくりを継続します。

《保護者の皆様へ》

全国学力・学習状況調査の結果は、あくまでも子どもたちの学力の一部ですが、この結果を踏まえた分析を踏まえ、授業改善の取組を促進していきます。

また、ご家庭におきましても、次の3点につきましてお力添えをいただければありがたいです（いずれも「とよおか はばたきメッセージ ～家庭で身につけたい生活習慣・学習習慣～」より）。睡眠時間を確保するために起床時刻・就寝時刻を決定し、就寝時刻から逆算して、帰宅後の家庭学習とテレビ、ゲーム等の時間を親子で話し合ってください。規則正しい生活習慣の確立が子どもたちの学校での学習を支えることとなります。

1 寝る子は育つ 睡眠はとても大切

- ・低学年で 10 時間、高学年で9時間の睡眠をとろう

2 たくましい心と体は食事から

- ・朝ごはんを食べて、1日の生活リズムをつくろう

3 家庭学習で学力向上

- ・家庭学習、テレビ、ゲーム、スマホの時間を決める

〈参考〉一般的な家庭学習の時間の目安（学年×15 分） ※宿題＋自主勉（自主学习）・読書

- ・小学校低学年（15 ～30 分）
- ・小学校中学年（45 ～60 分）
- ・小学校高学年（75 ～90 分）



校長ブログ：府中っ子の学校での様子をお伝えします。（パスワード： ）

学校教育目標「自分を伸ばす みんなで高め合う 府中っ子～「自分事」「自分たち事」となる学びの創造～」

PTA スローガン「絆とつながり～学校と地域で子どもたちの未来を育む～」